科目名	調理学				
授業形態	履修形態	単位数		年次	開講期
講義	必修	2		1	前期
担当者名	櫻井 菜穂子		関連する資格	栄養士免許必修 フードスペシャリ フードコーディネ	

授業概要

調理の基本として、調理の意義、調理操作の種類と目的を理解し、食品の特徴に応じた調理の特性、 おいしく調理する理論を学び、調理技術の上達に役立てる。また調理が栄養や嗜好に及ぼす影響について理解し、おいしく栄養的な調理法について理解を深める。

到達目標

1. 食べ物をおいしく調理するための理論が理解できる。

2. 食品の特徴に応じた調理方法が理解できる。

3. 理論を応用して調理技術が上達する

成績評価方法

小テスト、定期試験、

授業への意欲、態度

3. 埋論を応用して調理技術かよ								
	評価基準							
評価項目	知識	思考	関心	技能	態度	その他	評価割合	
	理解	判断	意欲	表現	1		(%)	
定期試験(中間・期末)	0	0					70	
小テスト、授業内レポート	0	0					10	
宿題、授業外レポート								
授業態度・授業参加度			0		0		20	
プレゼンテーション								
グループワーク								
演習								
実習								
授業計画と概要						アクティブラーニング		
1) 調理の基本								
2) 食事設計の考え方と食べ物のおいしさ								
3) 食品成分表の理解と活用法					演習 栄養価計算			
4) 調理操作の種類と目的 ①非加熱操作								
5) 調理操作の種類と目的 ②加熱操作								

6) 調理操作の種類と目的 ③加熱操作	調理操作についての小テスト					
7) 食品の特徴に応じた調理操作と栄養特性 ①植物性	生食品					
8) 食品の特徴に応じた調理操作と栄養特性 ②植物性	生食品					
9) 食品の特徴に応じた調理操作と栄養特性 ③動物性	生食品					
10) 食品の特徴に応じた調理操作と栄養特性 ④動物	性食品					
11) 食品の特徴に応じた調理操作と栄養特性 ⑤成分	抽出素材 食品の調理特性についての 小テスト					
12) 調理による栄養成分変化						
13) 調理による栄養学的・機能的利点						
14) 献立作成法、調味計算	演習 調味計算					
15) 講義全体のまとめ						
普段から、食品や調理に興味を持つこと。授業内容を復習すること。						
テキスト、参考書、教材	関連する科目					
「調理学の基本 第三版」中嶋加代子編著(同文書院)	基礎調理学実習、調理学実習 I・Ⅱ・Ⅲ、 食品学各論					
備考						
【オフィスアワー】櫻井 菜穂子 sakurai@ube-c.ac.jp						